

NST 通信



第94号
平成29年12月25日

東北静脈経腸栄養研究会2017 in 弘前市

毎年開催される日本静脈経腸栄養学会の東北支部会が12月10日青森県弘前市で開催されました。当法人から3題発表してきました。いずれの発表も多方面からNST介入の重要性を再認識できる発表でした。

気候は酒田も連日警報が出るほど暴風には慣れていたはずなのですが、さすが最北の地。酒田より雪深く、とにかく寒く体感温度が違う。酒田駅に到着して思わず「暖かい・・・」とってしまいました。



引っ越し中の弘前城



「当院NST介入症例における超高齢者(90歳以上の検討)」
橋爪英二先生

「教育的側面からのNST」
茂木正史管理栄養主査

「高齢リハ患者における下腿周囲調則定の意義」
セウ-小林大樹管理栄養士

桜のキレイな時期に来たかったなあ...

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ NST 月例勉強会 ★★★★★★★★★★★★★★★★★★

7月 術前術後の栄養管理



9月 肺炎と栄養



今年度は疾患と栄養管理の重要性について、当院の医師や看護師から講師になっていただき、勉強会を開催してきました。病態と栄養管理の重要性や先生方がどのようなポイントを注意しながら日頃診療されているか等、習得することができました。今年度の勉強会も残りわずか。1月もぜひ皆様、ご参加下さい！

8月 嚥下障害患者の看護



12月 肝疾患における栄養管理



【次回予告】
2018年1月24日
形成外科 柏 英雄 先生
「褥瘡と栄養」
多数ご参加ください。